

# 異分野融合で新産業

## 人材育成や大学のシステム改革につなげる。

2006年から始まった文部科学省「先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム」(先端融合プログラム<sup>※</sup>)は、革新的な技術の基礎研究から新産業の創出までを、産学連携で実現するための世界的な研究開発拠点の形成を支援している。

10～15年先の近未来を見越した新産業の創出など、社会的、経済的インパクトのある成果(イノベーション)を生み出すとともに、次世代を担う研究者や技術者の育成を図るのが目的だ。

グローバルな視点を持つ企業と大学が対等な立場で協力

して構想を提案し、資金も人材も積極的な提供が求められ、企業の本気度が試される。さらに大学側もテーマによっては部局間の融合を進めるなど、システム改革に直結するような大胆な改革が求められるチャレンジングな試みで、今後の日本を牽引する研究開発モデルとなることが期待されている。

工学、医学、薬学、理学、農学などの融合領域や、ナノバイオ、ITなどの先端融合領域における12拠点の事業のなかから、とりわけ注目されている神戸大学「バイオプロダクション次世代農工連携拠点」と、京都大学「高次生体イメージング先端テクノハブ」を紹介する。

※ JSTは先端融合プログラムの事業推進支援業務を文部科学省より受託しPD・PO制度の下で課題管理を行っている。

### 先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラムの拠点

未来創薬・医療イノベーション拠点形成  
北海道大学

光ネットワーク超低エネルギー化技術拠点  
産業技術総合研究所

マイクロシステム融合  
研究開発拠点  
東北大学

再生医療本格化のための  
最先端技術融合拠点  
東京女子医科大学

ナノ量子情報エレクトロニクス  
連携研究拠点  
東京大学

システム疾患生命科学による  
先端医療技術開発  
東京大学


翻訳後修飾プロテオミクス  
医療研究拠点の形成  
横浜市立大学

次世代免疫制御を  
目指す創薬医学  
融合拠点  
京都大学

フォトニクス  
先端融合研究拠点  
大阪大学


先端融合医療レドックス  
ナビ研究拠点  
九州大学

**P.8**



**高次生体イメージング  
先端テクノハブ  
project 京都大学**

**P.4**



**バイオプロダクション  
次世代農工連携拠点  
神戸大学**